

□1063□

はガラガラ。営業社員が戻って来るのは、内勤社員が退社したあと。フリーアドレスにしたほうが、効率的なオフィス利用になると考え、決断した」と説明した。設立は1983年。ポラ橋一郎社長は、導入を決断した背景を「年々、人員が増加し、従来スタイルの専用デスクの就業スタイルで用デスクが狭くなり、入りきれなくなっていたので、本社屋の完成を機に思い切ってフリーアドレスを導入した。最近、働き改革が言われているが、営業社員は昼間は外に出ており、社内

アフターメンテナンス部は定期点検プログラムによる長期メンテナンス実施。地盤技術部は地盤調査・解析、地盤設計、改良施工監理を行っている。地盤の改良・施工はジバテックとして独立。地盤調査から、品

「1年前からタブレットを導入し、ペーパーレス化に取り組んできた。空いている席で仕事をするフリーアドレスも社員から好評。業務の効率化を進めて、さらに業績アップにつなげた」（高橋社長）とする。

1階のオフィススペースは長椅子、2階は向き合う形の4人用デスク、1人専用デスクも用意、3階のフリーラウンジにも60席を用意している。3月末時点で従業員数は221人であるが本社勤務は159人。経理のセクションだけ固定席

アファーマンテナンス部は定期点検プログラムによる長期メンテナンス実施。地盤技術部は地盤調査・解析、地盤設計、改良施工監理を行っている。地盤の改良・施工はジバテックとして独立。地盤調査から、品

「1年前からタブレットを導入し、ペーパーレス化に取り組んできた。空いている席で仕事をするフリーアドレスも社員から好評。業務の効率化を進めて、さらに業績アップにつなげた」（高橋社長）とする。

1階のオフィススペースは長椅子、2階は向き合う形の4人用デスク、1人専用デスクも用意、3階のフリーラウンジにも60席を用意している。3月末時点で従業員数は221人であるが本社勤務は159人。経理のセクションだけ固定席

## フリーアドレス導入

### 新社屋完成で働き方を改革

ポラグループで、住宅の地盤調査、品質検査、アフターメンテナンスを主業務に事業を展開する住宅品質保証は、3月に新社屋「テックノキューブ」（地上3階建て）が竣工したのを機にフリーアドレスを導入した。フリーアドレスの導入はポラグループで初めて。

フリーアドレスは、従来のような専用デスクのない新しいオフィスのカタチ。自由に場所を選んで仕事をするワークスタイルで、働き方改革の一環として採用する企業が増えている。高

## ポラス「住宅品質保証」の挑戦

ターサービスと品質管理を分離してのスタート。同社にはアフターメンテナンス部、品質検査部、地盤技術部がある。品質検査部は新築や既存住宅、リフォーム工事の施工中の検査と竣工検査を行っている。20年3月期の業績は売上高45億5000万円（前期比15・4%増）、経常利益2億8500万円（同38・3%増）の見込み。9年前比（11年3月期売上高23億7000万円、経常利益7600万円）で、売上高1・9倍、経常利益3・7倍に成長、人員も増加していた。

1階のオフィススペースは長椅子、2階は向き合う形の4人用デスク、1人専用デスクも用意、3階のフリーラウンジにも60席を用意している。3月末時点で従業員数は221人であるが本社勤務は159人。経理のセクションだけ固定席

「1年前からタブレットを導入し、ペーパーレス化に取り組んできた。空いている席で仕事をするフリーアドレスも社員から好評。業務の効率化を進めて、さらに業績アップにつなげた」（高橋社長）とする。

1階のオフィススペースは長椅子、2階は向き合う形の4人用デスク、1人専用デスクも用意、3階のフリーラウンジにも60席を用意している。3月末時点で従業員数は221人であるが本社勤務は159人。経理のセクションだけ固定席